

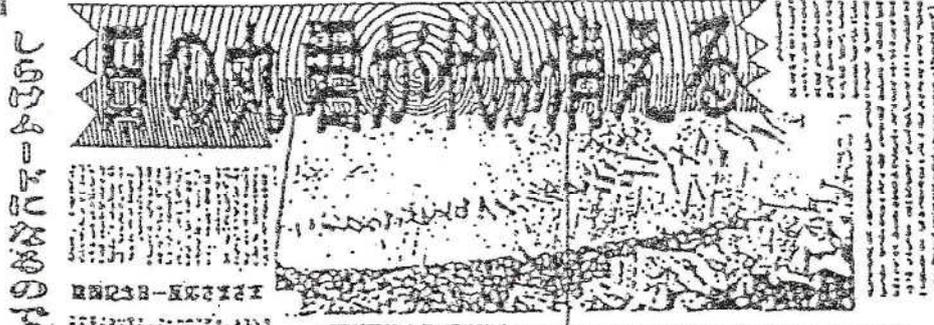
オリンピックで使用するときの「日の丸・君が代」は「国歌・国歌」扱いを認めると憲章を規定!!

昭和55年(1980年)2月12日

<資料 5>

A

IOC総会憲章に大ナタ



しんぶんニカケルコトハ...

国旗国歌を廃止

4年後のサラエボ冬季から実施

政治と分離 個人賛持を強調



独自の歌と旗を

各国オリンピック委が制作

Text describing the creation of national anthems and flags for the Olympics.

A



組織化へ初登場は1908年

五輪と国旗・国歌

◆初登場 国旗と国歌が顔をのぞかせたのは一九〇八年の第四回ロンドン大会から。それ以前はクラブや学校単位で集合したいわば寄せ集めの代表団。この大会から参加国はそれぞれの国旗の下に国を代表しての参加となる。組織化の第一歩でNOCの基礎が作られた。

B

毎日新聞 1980年(昭和55年)2月12日(火曜日)

IOC総会

C

国旗・国歌やめる

選手団の旗と歌に

ところで、オリンピックのときに国旗・国歌がないと困るという人がいるでしょう。オリンピックに国旗や国歌はいらないんですよ。もともとオリンピックは都市の開催です。国旗・国歌をやめようという声もあって、一九八〇年のIOC総会で、憲章から削除しました。そのとき、日本の委員の間では、「日の丸・君が代」は、正式の国旗・国歌じゃないから、そうなつてもまだ使える、よかつたね、という声があつたそうです。(「日刊スポーツ」一九八〇年二月二二日号)今は旗も歌も届出すれば何でもい。

△知るや「君が代」知らずや「日の丸」▽

「トーベンの交響曲 第五番 「運命」を使用した。

◆まぢまぢ 第一次大戦前の政治的な政策で、続く第五回ストックホルム大会の開会式は混乱。ロシア(当時)の支配下だったフィンランドなどは旗を持たずに行進。
◆変更 第十八回の東京大会(一九六四年)は統一ドイツが黒、赤、金の三色旗で入場行進。東独がIOC仮加盟のため取られた措置。表彰式では国歌のかわりにベラの追放を申し渡した。

A